

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止に関する 大分県テニス協会の対応について

令和2年3月3日
大分県テニス協会
会長 小手川 励人

新型コロナウイルス対策基本方針、並びに県内各小中高校の一斉休校措置の状況を鑑み、県内のジュニア選手についての対応を2月29日付でジュニア委員会よりお知らせしたところですが、本日大分県でも感染者が発生したことや、県内スポーツ競技団体、スポーツ施設の現状を勘案し、さらに踏み込んだ対策として、今後の一般選手を対象とした大分県テニス協会主催大会、並びに各種の諸行事などについても、当面の間、全て自粛する措置を講じることといたします。

なお、これらの対応につきましては、政府の「今後1～2週間が重要である」という見解を受けた措置であり、今後は状況を見ながら随時見直しを行っていく予定です。

大分県テニス協会に所属する加盟団体、各地域テニス協会の皆様におかれましては多大なるご迷惑、ご不便をおかけしますが、今般の状況からご賢察、ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以下の県協会主催 一般大会 についても、「中止」とします。

- (中止) 3月7日(土) 大分県B、C、D級マスターズ大会
- (中止) 3月8日(日) OPTAリーグ女子最終節

「中止」によるOPTAリーグ女子の最終順位はトーナメント委員会にて別途協議します。

なお、今後とも、新型コロナウイルスの感染拡大の動向を注視しながら、国や公益財団法人日本テニス協会、大分県の考え方に沿った対応とさせていただきますので、上記の対応の更新や変更等が生じた場合は、大分県テニス協会のホームページで公表させていただきます。

